



副会長あいさつ

岩舟町長 市村 隆

栃木市・岩舟町合併協議会副会長の岩舟町長 市村隆でございます。「合併協議会だより」創刊号発行にあたりまして一言ごあいさつを申し上げます。

岩舟町は、平成15年の大岩藤3町合併協議会設置に始まり、昨年の佐野市・岩舟町合併協議会廃止まで、合併問題で大きく揺れましたが、多くの方々のご尽力により栃木市との合併という方向付けがなされました。これまでの経験を活かし、栃木市との合併を推進していく所存です。本協議会におきましては、これまでの合併問題の中で寄せられた多くの町民の思い、関係者の声を是非とも新市の設計図に表現してまいりたいと考えております。

【岩舟町】

北部は足尾山地に連なる丘陵部で「三杉川」沿いに平野部が開けています。中・南部は平坦地が広がり、関東平野の一角をなしています。また、「三轟山」が町の南西部に、関東の高野山と呼ばれ、町名の由来ともなった「岩船山」が町のほぼ中央にそびえています。

また、近年の市町村を取り巻く環境は、地方分権時代が到来し、広く住民の皆様への期待に的確に応えることが求められております。そのためには、行財政運営の効率化や行財政基盤の強化は不可欠であり、市町合併によってその規模・能力を強化していくことは、有効な手段であると考えております。このような中、共通の歴史・文化を持ち、既に生活圈や経済圏も一体となっている栃木市と岩舟町が合併することにより、互いの力を合わせ、将来、より総合的な力を発揮できる地域になると考えております。本協議会委員の皆様をはじめ住民の皆様からもたくさんの意見を賜りながら、英知を結集し新しいまちづくりのために協議してまいりたいと考えておりますので、両市町住民の皆様にはご理解とご協力をお願い申し上げます。

今後、新市の基本計画など、様々な協議が行われてまいりますが、協議が有意義かつ円滑に進み、将来皆様から「合併してよかった」と言われるような合併が実現できることをお約束いたしまして、ごあいさつとさせていただきます。



岩船山（野外コンサート）